

MAEBASHI 2017▶2018 WEEKLY REPORT

ロータリー：変化をもたらす
ROTARY：MAKING A DIFFERENCE



2017. 8. 20 (日)
第 3053 回 例会報告

前橋商工会議所

(第 1 回 昭和 28 年 9 月 8 日創立)

会 長…小林 要一 幹 事…廣田 哲也
クラブ会報委員長…藤原 昌幸 編 集 者…金井 政人

ホームページ URL <http://www.maebashi-rc.jp/>
電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp
maebashi@rid2840.jp

第 1 分区合同ガバナー公式訪問例会



開催日 平成29年 8 月 20 日 (日)

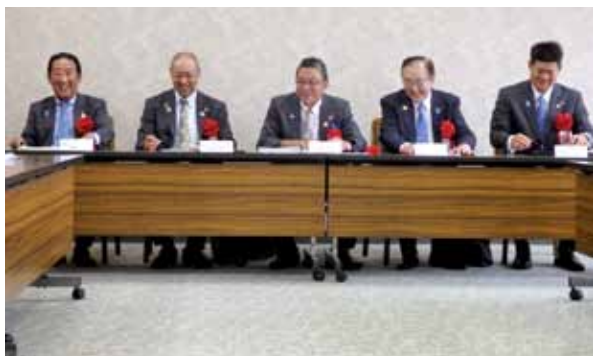
会 場 前橋商工会議所

- ◆10:00～14:00 ガバナーと各クラブ役員との懇談会
各RC30分 順番:前橋・前橋西・前橋東 前橋北・前橋南・前橋中央
- ◆14:10～15:30 第 1 分区合同例会

- ◆15:30～16:00 ガバナースピーチ
- ◆16:10～17:20 各クラブの会員増強策と公共イメージ戦略発表
- ◆17:20～17:30 ガバナー講評
- ◆17:30～17:50 クラブ毎の写真撮影
- ◆18:00～19:30 合同懇親会



ガバナー・前橋ロータリークラブ役員懇談会



第1分区合同例会

ホストクラブ：前橋北ロータリークラブ
(三輪田聡会長 川口武志幹事)

点 鐘 三輪田会長（前橋北）

国歌斉唱

ロータリーソング 我らの生業



お客様紹介

◎国際ロータリー第2840地区2017-2018年度ガバナー
田中久夫様（高崎RC）

◎国際ロータリー第2840地区第一分区ガバナー補佐
大島秀夫様（前橋北RC）

◎国際ロータリー第2840地区地区幹事
広瀬正美様（高崎RC）

◎国際ロータリー第2840地区地区副幹事
岡本謙一様（高崎RC）

◎国際ロータリー第2840地区地区副幹事
吉崎 裕様（高崎RC）

◎国際ロータリー第2840地区第五分区ガバナー補佐
山田 晃様（沼田中央RC）

会長の時間 三輪田会長（前橋北）

幹事報告 川口幹事（前橋北）

出席報告

ニコニコBOX報告

各6RC卓話



山田邦子国際奉仕・ロータリー財団理事卓話

前橋ロータリークラブ山田邦子です。前橋ロータリークラブでは、グローバル補助金活動について説明させていただきます。

まずキーマンは米山奨学生です。米山奨学生は、田中ガバナーもよくおっしゃっているように、クラブの宝物であります。財産でもあります。愛情込めて活用すれば資産価値はますます上昇すると思っております。

この彼、米山奨学生のオイドブ・バトゲレルさんは、モンゴルの整形外科医です。現在、モンゴル国立第三病院の副院長をしています。2004年から2005年、前橋ロータリークラブ国際奨学生でありました。2005年2006年の米山奨学生です。一度国に帰られ、2010年の9月に、前橋ロータリークラブの例会で、米山学友活動の卓話ということで話をいただいております。そのとき彼は、モンゴルで理学療法学科を自分の大学に設立いたしました。ところが実習機具が足りなくて、理学療法士の国際資格を獲るために単位がたりない、それで日本へ学生が実習にきているという話をされました。前橋ロータリークラブは、この米山学友の活躍を応援しようと立ち上がりました。2012年、この年は「未

来夢計画」のはじまりの年です。モンゴル国立健康科学大学に理学療法学科実習機具を寄贈しようと立案しました。

まずは、現場にいったり視察しなくてはいけないということで、12年の9月にモンゴル健康科学大学へクラブ有志6名で行って来ました。このグローバル補助金活用事業は、支援国と実施国のクラブの共同事業です。(実施側のクラブ)「モンゴルBZ100クラブ」は、英語で例会ができるクラブということで、オイドブさんに探し出していただいて、はじめて訪問いたしました。国際的なクラブです。それから次は、健康科学大学に視察に行ってきました。床にブルーシートを敷いただけで機具も何もないところで実習をしている、これではちょっと実習にならないなということで、私たちは計画いたしました。まず内容は、実習機具機材を寄贈する・・・これは、約3万7000ドルになっております。それを財団に2013年6月に申請いたしました。で9月には承認されました。この間3ヶ月ですけれども、当クラブの岡部幹事の英語のやり取りが非常に役に立ちまして、短期間にスムーズに行われました。そして14年3月に機具機材の現地への搬入を実行いたしました。コンテナに梱包して神戸の港から北京の港まで船で運びました。北京からはウランバートルへシベリア鉄道で3週間かけて移るという非常に長い計画でした。

これは現地での寄贈式です。そして実際、学生たちが使っていて、そのあと外来でも使っております。この機材の利用患者さんが、3ヶ月で252人という報告をうけて、これは健康と疾病予防の6つの重点項目に役立っているということで報告しまして、承認を受けました。

グローバル事業はひとつを完了してからでないとの事業にいきません。

今回の完了は、2840地区では最初のグローバル補助金事業の完了でありました。

つづきまして今度は、モンゴル聴覚障害児支援VTTを計画いたしました。今回は、モンゴルのロータリークラブから、モンゴルの障害教育は非常に遅れているので何とかならないかと持ちかけられてはじまったことです。また例によりまして、モンゴル第29学校・・・これ国立の学校で唯一の聴覚障害者の学校ですが、そこに視察にいきました。今回も6人ほどのメンバーで行きました。たしかに学校は小学校から高校までありますけど、なんの変哲もない、でこれもごく一部のめぐまれた子供しかいないところです。まずモンゴルは補聴器という概念がないのか、補聴器はあってもメンテナンスができないのでほとんどだれも使っていません。

ん。ですから子供達はまったく言葉を知らないで成長しています。今回の会長さん、群馬大学の教育学部の教授、当時の鴻田会長と視察して、学校の中をみせてもらいました。

そして今度は「29学校」で、講師8名による集中講義を計画いたしました。

群馬大学聴力障害教育教授の金沢教授が国内の専門家を集め、聾学生や大学院生を集めての集中講義です。現地の協力クラブは、セルベロータリークラブです。ジンギスカン空港でお出迎えを受けました。これは講義の風景ですが、ほとんど教師が受けています。この講義は、日本語、それから日本語の手話、モンゴル語の通訳、モンゴル語の手話と4人の講義で行います。今回この記事が9月号のロータリーの友に出ると思いますので、ご興味があればご覧ください。講義は4日間にわたり午前午後3時間ずつみっちり行いました。で230のアンケートをいただきました。そのアンケートの結果から「やはりこういう有意義な講義はもっと行ってほしい」、それから「日本に勉強に行きたい」という圧倒的な意見がありました。

そして今計画していることは、今度はVTT申請特別委員会を前橋ロータリークラブで開きまして、モンゴル教師を群馬大学で授業を受けさせて少し教育レベルを上げましょう、基本的教育の充実、それから識字率向上という6つの重点項目に沿った講義を、VTTを行おうと計画しております。今現在進行形です。田中ガバナーの年に申請できるようがんばっておりますのでよろしくお願ひします。

以上で、前橋ロータリークラブのグローバル補助金事業の発表を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

田中ガバナースピーチ(一部編集)



本日、なぜ合同公式訪問をしたのかということですが、最大の目的は親睦です。高崎や前橋などは全体で集まる機会がありますがそれができない分区もある、じゃあ合同でやりましょう、そして夜は一杯飲んでみんなで楽しい思いをしましょうよ、というのが第一義であります。

お願いがあります。まず一番、RI会長賞というのがあります。いくつかの項目を達成したら表彰が行われます。その第一歩が、ロータリークラブセントラルというウェブサイトにはクラブの目標を入れなくてはなりません。まず登録してください。

二番、会員増強そして退会防止。クラブの目標は純



増一割でお願いしたいと考えております。1月に国際協議会でアメリカへ行って、イアン・ライズリーさんのお話を聞いたときにやっぱり一番にこれが出てきました。そして若い人を入れて欲しい。それから男女のバランスを考えて欲しい。日本のロータリーの中で、女性が占める割合はわずか5%です。6%に近い5%かもしれませんが、世界中は25%です。まだまだ我々は女性の力を活用していない。イアン・ライズリーさんがおっしゃっているこの二つを私も踏襲したいと思います。達成できなければ私がガバナーをやっていた意味がないという風に考えていますので、田中を男にするつもりが少しでもあれば、宜しくお願いします。

公共イメージであります。皆さんの手元に三種類のポスターが行っていると思いますが、貼っていただいているでしょうか。そして、群馬経済新聞さんをお願いして、各クラブの紹介を載せ始めました。今まで8つくらい載ったでしょうか。そしてこういった会合があった時には、必ずマスコミに事前に連絡をしておいていただきたいと思います。上毛新聞とお話をさせて

いただき、言ってくれば取材し取り上げると、約束いただいています。

私は、7月から各クラブにメイクをしております。今のところ15クラブくらいのメイクが終わりました。メイクをするといろんなクラブの事情が分かります。皆さん是非いろいろなクラブにお暇な時間があつたら顔を出していろいろな人と触れ合っていたきたい。一年間通じて“know other clubs”他のクラブを知りましょう、というキャンペーンを一年間張りたいと考えています。

補助金のお話です。地区補助金の事業を今年もお願いしたいと思いますが、できたらいくつかのクラブで合同して事業をしませんか、というお話をしました。グローバル補助金、前橋さんが先ほど発表になりましたが、是非温めていることがあればやっていただきたいなという風に思います。

寄付金を集める話です。財団寄付150ドル、ポリオ30ドル、米山寄付金は16,000円であります。今日6クラブとお話をさせて頂いて、2つ3つが年会費で徴収する中にそれを全部取り込んでいる。年会費が多そうに見えますが、実はその中に寄付金が入っているってことはよろしいのかなって思います。ここまでがわたくしからの皆さんへのお願いであります。

第二四半期になりますと地区大会があります。11月19日ですが、前の日11月18日に、地区指導者育成セミナーが午後の時間に行われます。この日から翌日にかけて、RI会長代理の方が見えてくれることになっています。RI会長代理は、今RI財団の管理委員をいただいています北清治さん。群馬には結構馴染みがあると思いますが、本田ガバナーのご紹介を得て、北さんとコンタクトを取ってOKになりました。そしてRI会長代理のエイド役を二日間お願いするのが曾我ファストガバナーでありますので、この二日間は曾我さんと本田さん、全体を巻き込んでの18、19日になりますので、19日は欠席されないように宜しくお願いしたいと思います。

地区大会の基調講演は、坂本光司先生。私の友人の一人ですが、いま日本で一番講演の依頼が難しいと言われていた売れっ子です。しかもロータリアン向けと言いましょか、380万社から見出した“いい会社”ということで社員をこれだけ大事にしているとか、素晴らしい商品で社会に貢献している、という目線でやるものです。1日の最後にホテルメトロポリタン高崎で打ち上げをやります。そこに金沢から芸子が来ます。あの金沢でさえ芸子は全部で60名しかいないところを僕は10名借りてまいりました。これだけでも見る価値あ

ります。

皆さんのお手元にこの1枚がございます。皆さんの会社で宣伝をしてほしい。そのサイズで10,000円です。当日配る地区大会のプログラムと報告書に、名刺大の広告を載せさせていただきますのでぜひお願いします。何に使いたいかというと、九州北部豪雨の災害に義援金200万円出しました。今は天候不順ですので、その時の準備のために少しでもお金を集めて、2840地区の資金にしたいと考えておりますので、ご協力を頂きたいと思えます。

最後、来年度末にカナダで国際大会があります。国際大会、皆さん一生に一度は行かれた方がいいと思えます。60名募集したいと思えます。是非国際大会に来ていただければなと思えます。

皆さんがこの一日せっかく集まっていたいただきましたので、夜の時間までご一緒させていただいて、楽しいロータリーライフを過ごしたいと思えます。ご清聴ありがとうございます。

会員増強委員会と公共イメージ委員会による戦略発表

前橋ロータリー藤野会員増強委員長



皆さんこんにちは。さきほど田中ガバナーから3度程名前を呼んで頂きました、前橋ロータリークラブ会員増強委員長の藤野でございます。

会員増強と公共イメージについての発表させていただきますので、どうぞよろしくお願ひします。

昨年も会員増強委員長をやらしていただきまして、昨年は通年純増2名でした。で今年も、会員増強やれと言われまして、「私でいいんですか・・・」という形でやることになったんですが、今回田中ガバナーの純増1割増をうけまして、我が前橋クラブの小林会長が純増1割目標の方針を掲げましたので、目標1割増、ガバナーが小数点を切っていいといっていましたので、11名の会員純増をやっているという方針をだしました。

前橋ロータリークラブは、6クラブの中で数が一番多いクラブなんですが、人数のバランスがありまして、前橋クラブがおか入れると、いろいろプーイングがとんできたり、いろいろと意見があるんですね。

そういう中でも、一応今回11名純増でいきますが、考え方として決めたことは、数だけ追いかけるのではない、という形で（やっていきたい）。

前橋クラブの会風にあった方、今まで声をかけなかったけれど本当に入れたい方、そして前橋クラブ、

いろいろクラブあります。ゴルフ部、野球部、コーラス、バンド、いろいろあります。そういう趣味の世界で入れたい方 入りたい方・・・。

それをぐくわずかな方で達成するのではなく、118名の方々がいろいろ考えられて、この方を入れたいあの方を入れたい、いう形でやるような年度にしたらどうか、という考えです。その結果、それが11名になるのかそれ以上になるのかわかりませんが、それは結果です。みんなで、このクラブにあったメンバーを考える、という年度にしたらどうかという風に思っています。

6月末で118名だったんですが、それから6名程退会され、112名になりました。そして7月8月で6名を入れました。今118名、純増0です。そして、9月に理事会に上がってくる方が2名いると思えますので、そこで増加8名になると思えます。

今、前橋クラブの現状を言いますと、118名・平均年齢が約61才です。

女性が9名 男性が109名ですね。去年女性は10名だったんですが1名転勤してしまいましたので、9名になりました。年齢別でみますと、60代と50代が全体の3割りずつ、70以上の方と40以下の方が2割りずつ、だいたいそういう形となっています。そういう中で、ではどういうところをターゲットというか、目標にしていこうかということで、まず第一として、職業分類の中で未充填のところを入れていこうと。例えば、神社仏閣の方とか学校の先生とかいろいろありますが、前橋クラブの未充填の方々をふやしていく。そして、ガバナーがおっしゃっているように また前橋クラブの先輩方が努力してきましたので、女性会員をふやしていこうと・・・。女性がお越しになれば、クラブが明るくなりますしね、そんな形で女性会員を2番目。そして全体のバランスみてこれからのことを考えると30代から50代の方をいれる・・・。50代が若手といっているかわかりませんが、まあそういうような方々にはいってもらおうと。

4番目は、年齢関係なく、趣味のツナガリでゴルフ野球バンドコーラスマラソン、いろいろクラブありますから、趣味の世界で入ってもらおうと。

その中で このような「会員増強紹介表」というのを作りました。これは、どういう方を紹介していただけるのかということと、それからさきほどいった、未充填、女性会員 30代から50代、その他にも項目あるんですが、そういう方々をご紹介いただこうと・・・。前橋クラブとすれば、純増11名ですが、それよりもなによりも、これをいかに会員のみなさんからいた

くか。うまくいけば今年度中に入っただけのかもしれないし、次年度につながることもあるじゃないですか。目標は目標ですからがんばりますけど、こういう風に、各会員のみなさんに一緒にあげていただいで、本当に入りたい方のご縁をつくっていく、そんな場をつくろうという風に思っています。そんなことなので、ちょっと歯切れがわるかったかもしれませんが、そんな形でやってきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

続きまして「公共イメージ」なんですけど、担当がないので私のほうからしゃべらせてもらひます。公共イメージといへば、6クラブの学校フェスタですね。

先ほど宮田会長も、地区大会とぶつかってしまうと(話をしました)。いろいろ賛否ありますけど……。学校フェスタ7回やってるんですね。その前に「合唱を聴く会」というので、NHKのコンクールにでるような楽曲を歌ってもらおうと、という形で前橋市民文化会館でやっていました。教育委員会と一緒にやっていましたけど、それを2010年、6クラブの皆さんと、公共イメージをあげるために学校フェスタをやっていこうと、諸先輩方の努力でこれまでやってきています。地区大会と重なりますけど、なにかしら考えながらクリアしていかないといけないので、ご配慮のほどよろしくお願ひいたします。

つづきまして「ホリデーイン前橋」。今日なんですけどこれが。前橋青年会議所が1975年からやっていて今年で43回目になるホリデーイン前橋ですね。

各クラブの青年会議所のOBの皆さんも敷島公園のいろいろなブースで活躍しているところなんですけど、そこで我がクラブとしましては、6年前に前橋ロータリークラブとしてブースを出そうと(いうことになりました)。そしてそこは前橋クラブのローターアクト委員会が、ローターアクトとインターアクト、米山奨学生と前橋国際奨学生みんなまとまってブースを開き、子供達に、来場者に何かおもてなしをしようよということで、夏のイベントなので「縁日」をやるよじゃないか(ということになりました)。縁日には、ヨーヨーとか金魚すくい、射的、わたあめとか、そんなようなブースをみんなでやって、縁日ってやっぱり神社だよ、神社って鳥居だよ、本気で立派な鳥居を作ってくれた方々がいて、そういう形で縁日をやっています。これは、国際交流もありますし、親クラブとローターアクトクラブとの関係も深めています。

そして最後に、毎年5月頃に早朝例会をやっています。幸の池で前橋市の方と一緒に清掃活動をしています。

そんな形で公共イメージにつながるような活動をしています。甚だ簡単ですが、これにて発表に代させていただきます。ありがとうございました。

田中ガバナー講評(骨子)

皆さんの話を聞いて、みんなが心一つにするのは大事なことだと感じました。みんなが「会員増強」「公共イメージ」と言い続ければ、人間そういうモードになる、会員増強は必要なんだとわかっていただければ今日の例会は大成功で、最大の成果は、皆さんがそういう意識を共有できたことです。同じ思いを共有できて良かったと思ひます。

地区大会PRキャラバン隊



謝辞 前橋RC 小林会長



前橋ロータリークラブ会長の小林でございます。

さきほど、一番反応が悪いと指摘されたクラブが謝辞というもの、ちょっと何なんですけど、ご指名でするので、御札を一言述べさせて頂ければと思ひます。田中ガバナーにおかれましては、我々第一分区のメンバーにいろいろとご教示賜りまして誠にありがとうございました。また合同例会ということで、他クラブのいろいろな活動状況や考え方、また会員増強や公共イメージの具体的な方針、やり方を聞かせて頂き、本当に有意義な一日であったと思ひ、重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。

2017~18年度もまだ始まったばかりです。今日いろいろと学んだことを今後のクラブ運営やクラブ活動にいかしていけたらいいなあと、そんな風に思っています。今年一年の前橋第一分区のご活躍、そして2840地区の一年のご盛會を心よりご祈念申し上げまして、簡単ですが謝辞とさせていただきます。本日は大変ありがとうございました。

点鐘 三輪田会長(前橋北)

合同懇親会





トピックス・・・

第1分区合同ガバナー公式訪問例会が開催された前日の19日、大規模改修が完了した「臨江閣」では、リニューアルを祝う記念式典が開催されました。前橋ロータリークラブでは、創立60周年記念事業として、前橋市に臨江閣の新しい門扉を寄贈。この日、除幕式とお披露目が行われました。



※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます